

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 16 日作成)

小委員会名	電磁環境計測検討小委員会	主 査 名：志田浩義 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (電磁環境運営委員会)	委員長名：持田 灯 主 査 名：遠藤 哲夫
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築物の電磁環境に関する各種計測法及び評価法の確立と標準化 ① 環境電磁波を用いた諸室の電界強度減衰性能測定方法の学会規準化の推進 ② 環境電磁波測定法の学会規準化の推進 ③ 電磁シールドルームの空間性能評価法の学会規準化の推進	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	志田浩義 (トーキン EMC エンジニアリング)、鶴田壮広 (竹中工務店)、宇治川智 (鹿島建設)、笠井泰彰 (大林組)、木村健一 (フジタ)、三枝健二 (日本大学)、西村俊哉 (環境アメニティ)、小林治之 (国土交通省)、堀之内淳 (電磁環境研究室)、峯松育弥 (KEC 関西電子工業振興センター)、横井佐代子 (清水建設)、吉野涼二 (環境調査事務所)、渡辺拓人 (東急建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2019 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s33/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	10 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	① 環境電磁波を用いた基準値の実験を行った ② 環境電磁波測定法の学会規準化の推進について 80% ③ 電磁シールドルームの空間性能評価法の学会規準化の推進について議論した
委員会活動の問題点 ・課題	無

2019 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>環境電磁波測定法、到来波法シールド測定について計画通りの進捗であった、到来波法では実験で有意義な結果が得られたため来年度大会、研究発表会等で公表したい。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。